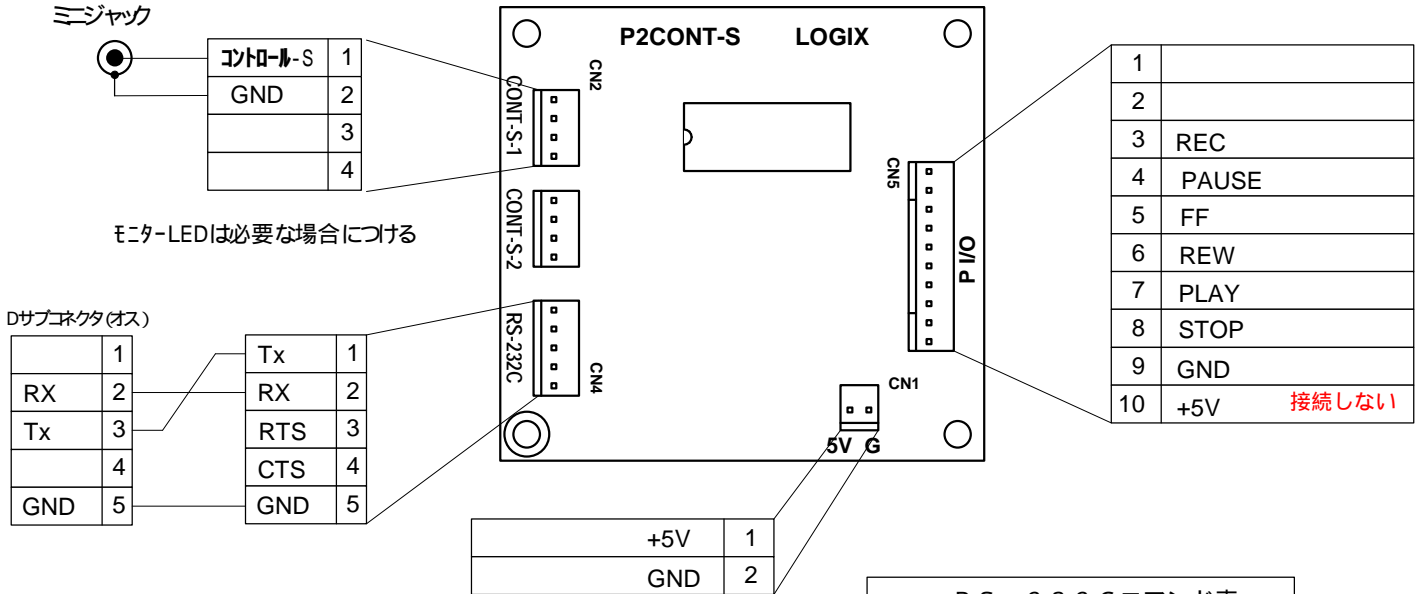


パラレル&RS232C 赤外線コマンド変換基板 説明書

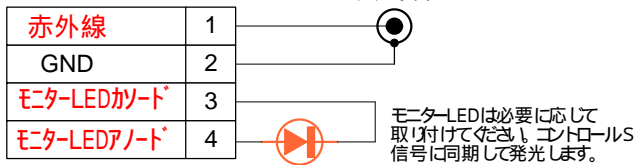
ソニー カセットデッキ SRP-CT3W 用

この変換基板は基板上の1チップマイコンのプログラムを調整することで、その機能を実現しています。
 入出力の仕様は下記のとおりです。電源、および信号の極性には十分注意して配線してください。
 注意点として、パラレル入力の信号線の長さは1M以内(できるだけ短く)、RS-232C信号は15M以内で
 使用してください。この長さは使用する環境により、左右されます。

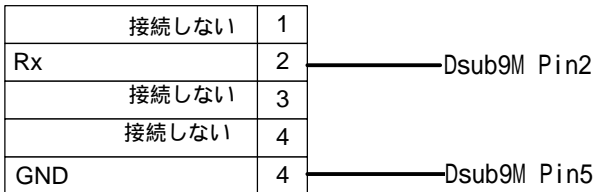


CN1 : 電源入力 安定化されたDC 5Vを入力します
 (消費電力: 10mA以下)

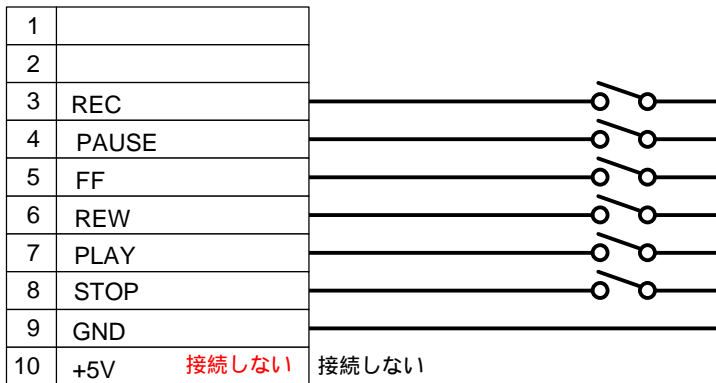
CN2 : コントロールS出力



CN4 : RS-232C入力



CN5 : パラレルコントロール入力



これらの端子をGNDに接続すると、該当すコントロールS信号が出力されます。
 この信号はグラウンドにショートしている間、出力されます。同時に複数選択することは禁止です。

コマンド名	HEX DATA	キャラクタ
STOP	0x31	1
PLAY	0x32	2
REW	0x33	3
FF	0x34	4
PAUSE	0x35	5
REC	0x36	6